

冬を楽しく快適に過ごすために

WARM BIZ



ひとつの部屋に集まり、ほかの部屋の暖房を切る。

ウォームビズを実践しましょう

暖房時の室温を20℃に保ち、着衣等を工夫して、冬を快適に過ごす取り組みです。暖房時の設定温度を1℃低くすると、約10%の使用電力の削減になり、夏の省エネよりも効果が高いとされています。



湯気で部屋が暖まる。余っている食材を使えば、食品ロスの削減に。



マフラーやひざ掛けなどを使用し、3つの首(首、手首、足首)を暖める。

COOL CHOICE

ウォームビズは、「COOL CHOICE」の取り組みのひとつ。
「COOL CHOICE」とは、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策につながるあらゆる「賢い選択」をしていこうという国民運動です。

久留米市 クールチョイス

検索

【問】環境政策課 Tel 30-9146 Fax 30-9715

PCB使用安定器を探しています



久留米市では昭和52年3月までに建築・改修された建物の所有者を対象として「PCB使用安定器の保管・所有に関する調査」を実施しています。

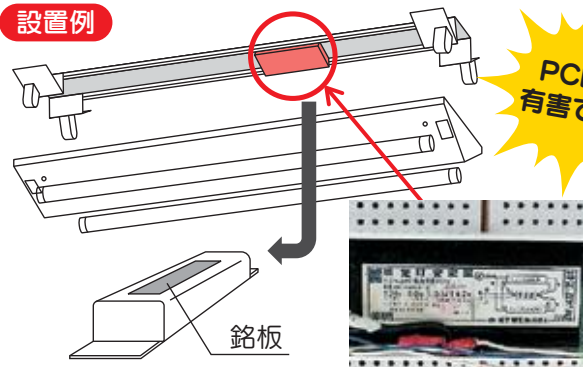
現在、ご回答のなかった方に、案内はがきをお送りしています。ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

【調査対象】

事務所、工場(倉庫)、共同住宅の外灯などの照明器具

※居宅兼店舗等の場合、居宅部分の照明には使用されていません

設置例



照明器具を取りはずして確認する必要があります。感電のおそれもありますので、電気工事業者(もしくは電気工事の知識を持った方)に調査を依頼してください。

有害物質を未来に残さないために、調査へのご協力をお願いします

【問】廃棄物指導課 Tel 30-9148 Fax 30-9715

環境交流プラザサポーター松本さんに聞いてみよう

LEDって本当にエコ?

こどもなつやすみ教室「エコなつ」。
LED・白熱電球が点灯するには、どのくらいの電気が必要か手回し発電機を使って実験してみたよ。



LED

少しの力で明るく光った!

白熱電球

ハンドルがすごく重たいし、頑張って回してもちょっとしか明るくならない!

白熱電球からLEDへ替えると、電気使用量は約1/10に減り、10倍以上長く使うことができます。
電気使用量を減らすと、二酸化炭素を減らすこともできるので、地球温暖化の緩和に繋がりますね。



環境交流プラザ
サポーター
松本さん

【問】

施設課(宮ノ陣クリーンセンター)
Tel 27-5371 Fax 27-5443

エコ eco coco vol.8

くるめ
エコ情報紙

2019
10.15発行

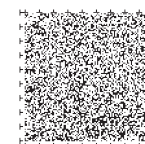


水の祭典で3R啓発

8月4日、第48回水の祭典久留米まつりのパワーストリートに「3Rでごみ減らし隊」が参加。

分別救助隊ワケルンジャーも沿道の皆さんにごみ減量・リサイクルの大切さを呼びかけました。

特集 「ごみ」を減らす取り組み～3R特集～



「ごみ」を減らす取り組み **3R** 特集

3R(スリーアール)とは、**R**educe(リデュース=排出抑制)、**R**euse(リユース=再使用)、**R**ecycle(リサイクル=再資源化)の3つの頭文字をとった言葉です。久留米市は3Rに取り組むことで、ごみになるべく出さず、資源として循環させ、限りある資源の消費を抑制し、環境への負荷が低減される「循環型社会」の形成を目指しています。

それぞれの取り組みについて、特徴があるものを紹介します。

Reduce

まずはごみを出さないことから

- ごみになるものを買わない、もらわない
- 食品ロスを出さない → **特集1**
- エコバッグを活用する(レジ袋をもらわない)
- ばら売り、量り売り、詰め替え商品を買う



Reuse

使えるものは繰り返し使う

- 壊れたものは修理してもう一度使う
- リユースショップを活用する → **特集2**



Recycle

ごみを資源として再利用する

- ごみを正しく分別する → **特集3**



特集1

リデュース ～食品ロスを出さない～

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本の「食品ロス」は年間約643万トン。国民1人当たりに換算すると、毎日お茶碗約1杯分(約139グラム)の食べ物が捨てられていることとなります。

食品ロスを減らすためのポイント

「消費期限」と「賞味期限」

食品の期限表示は、「消費期限」と「賞味期限」の2種類があります。「消費期限」は「安全に食べられる期限」です。期限内に食べてください。

「賞味期限」は、「おいしく食べることのできる期限」です。賞味期限を過ぎてもすぐに廃棄せず、自分で食べられるかどうかを判断することも大切です。



買い物は必要に応じて

必要な食品を、必要な時に、必要な量だけ買いましょう。例えば買い物に出かける前には、冷蔵庫の中をチェックしてみましょう!



調理で作り過ぎない/余ったら作りかえる

調理する時は、人数に合わせて量を調節しましょう。もし、食べ切れなかった場合は、他の料理に作りかえるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。



出典：消費者庁

特集2

リユース ～リユースショップを活用する～

「リユースショップ」とは、中古品を取扱うお店のことです。使用年数や状態等を査定し、使わなくなったものを買い取ってもらえます。必要としている人がお店で購入し再利用することで、ごみになるものを減らすことができます。

いろいろな買取方法があります



久留米市では、安心して利用できるリユースショップを紹介しています。リユースショップをうまく活用して、ものを繰り返し使い、環境にもお財布にも優しい取り組みを始めてみませんか?

久留米市 リユースショップ

検索



◀リユースショップを紹介しているチラシ

特集3

リサイクル ～ごみを正しく分別する～

出してしまったごみも、私たち一人ひとりが正しく分別をすることで資源化され、再び生まれ変わることができます。残念ながら、正しい分別がされず、誤ったごみの出し方をされていることがあります。(写真1) 限りある資源を大切にするため、ごみの分別の徹底をお願いします。

分別救助隊 クゲルンジャー のリサイクルアドバイス 容器包装プラスチックの分別編



「燃やせるごみ」にこんなものが入っていたんだって!?



なにっ! これは資源物などの日に「容器包装プラスチック」で出すものじゃないか?



もう一度「容器包装プラスチック」の正しい出し方をおさらいしよう!

容器包装プラスチックとして出せるもの



マークがあるプラスチック製品



お菓子の外袋など



ペットボトルのキャップやラベル

→透明・半透明の袋に入れて資源物などの日に出す

容器包装プラスチックの対象とならないもの



マークがないプラスチック製品



汚れが落ちないもの
汚れているもの

→燃やせるごみへ

写真1 「燃やせるごみ」として出されていたもの